

ふれあい通信



長南町長
平野 貞夫

町民の生命、財産を守ります

町長に就任して早3ヶ月が過ぎようとしています。年度末、年度始めという時期とも重なり、大変慌ただしい毎日でした。就任早々に、関東で16年ぶりという大雪に見舞われました。町民の皆さんは、突然の大雪に戸惑われ、通常の生活を確保するため、雪かきに追われたのではないかと思います。

道路の除雪には、地元の建設業関係の皆さんがあたってくれました。本当にお疲れ様でした。今年の台風26号による大雨、そして今回の大雪と異常気象による災害が発生しています。また、近い将来、大規模な地震が発生するとも言われております。「備えあれば憂いなし」という言葉もあるように、普段から一人ひとりが万が一に備えておくことも大変重要なことです。「町民の生命、財産を守る」

ことは、私の使命でもあるわけですから、今後いかなる事態においても万全な対策が打てるよう防災体制の充実に努めてまいりたいと考えています。

子ども達の将来のために

先般、小中学校の卒業式に出席してきました。6年間あるいは3年間の学校生活で大きく立派に成長した子ども達の姿に感激し、お世話になった先生方や地域の皆さんへの感謝の気持ちと様々な思いをめぐらせているであろう卒業生と保護者の姿を見て、思わず目頭が潤んでしまったのは私だけではないようでした。

少子化が進み、児童生徒数が本当に少なくなってしまうました。

特に小学校においては、小規模化が急速に進み、教育活動に大きな影響が出始めています。兼ねてより議論のありました小学校の統合問題。今、町の最優先課題として取り組んでおります。

